

- ・内容 : 日本建築学会大会[九州]
- ・日時 : 2025 年 9 月 10 日から 2025 年 9 月 12 日
- ・場所 : 九州大学 伊都キャンパス
- ・参加者 : 松平

●聴講内容(抜粋)

- ・超高層建築物の設計に関する内容
- ・免震建築部の耐風設計に関する内容
- ・制震履歴ダンパーの性能に関する内容
- ・エネルギー法の設計に関する内容
- ・耐震壁の耐力評価に関する内容
- ・最適化技術に関する内容

●所感

今回の参加により、過去に自身の業務で直面した課題に関する情報を収集することができました。

特に印象に残っているのは、最適化技術に関する内容です。

「最適化によって〇〇を実現」、「自動化によって〇〇を短縮」といったことはもちろんですが、それ以上に、この技術を通して課題解決に必要な特徴量などを見つけ出すことが大切であると感じました。

自身が現在取り組んでいる modeFRONTIER®を活用して、より合理的に計画・設計ができるようにしていければと考えています。

このような技術を宝の持ち腐れとしないためにも、最適化技術等を単に答えを出すためのツールとして扱うだけでなく、そこから得られた結果をもとに新しい知見を得ること、そしてそれらを蓄積して次の設計に活かすことが重要であると感じました。

今後も最適化技術等の活用方法について継続的に調査していきたいと考えています。

以上